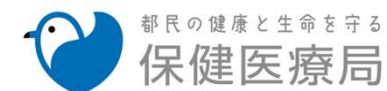


令和8年3月19日(木)
令和7年度第2回東京都生活習慣病検診管理指導協議会がん部会



資料 8

東京都がん検診精度管理評価事業 (4)結果の公表

東京都保健医療局保健政策部
健康推進課成人保健担当

東京都がん検診精度管理評価事業(4)結果の公表(1/10)

1 東京都がん検診精度管理評価事業結果シート

公表様式

※ 例は胃がん検診（胃部エックス線検査）

令和7年度東京都がん検診精度管理評価事業結果シート
【胃がん検診(胃部エックス線検査)】

令和7年度の実施状況

検診方式	対象年齢	受診間隔	指針外の検査方法
胃がん検診 ※対象年齢50歳以上 ※当該がん種はがん検診可	50歳以上 ※当該がん種はがん検診可	2年に1回 ※当該がん種はがん検診可	-
個別	○	1年に1回	-

令和7年度の技術・体制指標

集団検診

個別検診

実施率	東京都	●●区	評価
実施率	84.1%	84.3%	B

令和6年度の受診状況

	男性	女性	合計
対象者数	38,046	37,168	73,214
受診者数	1,329	2,272	3,601
受診率	6.3%	10.9%	8.7%

令和6年度のプロセス指標

	基準値	東京都	●●区	個別
要精検率	7.0%以下	5.4%	2.4%	2.4%
精検受診率	90.0%以上	83.3%	81.8%	81.8%
精検未受診率	-	6.6%	12.1%	12.1%
精検未把握率	-	30.1%	6.1%	6.1%
陽性反応適中度	1.1%以上	0.7%	0.0%	0.0%
がん発見率	0.06%以上	0.04%	0.00%	0.00%

NEW

各指標の配置を整理し、全体的に様式をリニューアル

区市町村ごと・がん種ごとに、各調査から得られた「実施状況」「技術・体制指標」「受診状況・プロセス指標」を記載

結果をもとに、評価コメントを記載

◆ 技術・体制指標

6つの項目別実施率のうち、最も数値が低い項目と2番目に低い項目に対して改善を求めるコメントを記載。

◆ プロセス指標

要精検率は基準値の達成/未達により2段階、精検受診率は基準値の達成/精検未受診率高値/精検未把握率高値により3段階、陽性反応適中度・がん発見率は共通のコメントを記載。

東京都がん検診精度管理評価事業(4)結果の公表(2/10)

実施状況

※ 例は胃がん検診（胃部エックス線検査）

令和7年度の実施状況

※対象年齢・受診間隔・検査方法については、指針の遵守状況を記載。赤字は指針外。

検診方式 胃部エックス線検査	対象年齢 50歳以上 ※当番は40歳以上も実施可	受診間隔 2年に1回 ※当番は毎年実施も可	指針外の検査方法
個別	○	1年に1回	-

指針完全遵守の場合

指針外検診実施の場合

NEW

- 「検診方式」「対象年齢」「受診間隔」「検査方法」について実施状況を記載
- 指針外の項目は赤字で記載

令和7年度の実施状況

※対象年齢・受診間隔・検査方法については、指針の遵守状況を記載。赤字は指針外。

検診方式 胃部エックス線検査	対象年齢 50歳以上 ※当番は40歳以上も実施可	受診間隔 2年に1回 ※当番は毎年実施も可	指針外の検査方法
集団/個別	○	1年に1回	ABC検査(30、40歳 生涯に一度)

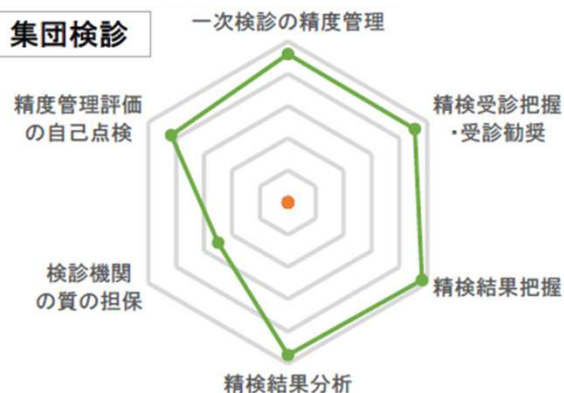
東京都がん検診精度管理評価事業(4)結果の公表(3/10)

技術・体制指標

※ 例は胃がん検診（胃部エックス線検査）

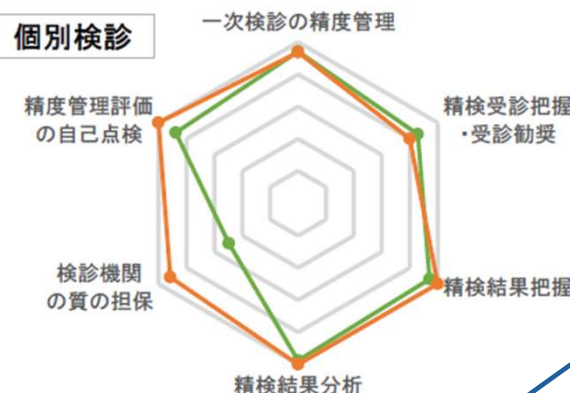
令和7年度の技術・体制指標

集団検診



	東京都	●●区	評価
実施率	84.1%		

個別検診



	東京都	●●区	評価
実施率	84.3%	93.5%	B

「精検結果報告書（部統一様式）」の使用や報告書回収ルートを整備して未受診者に精検受診勧奨を行きましょう。結果報告を依頼した医療機関をリスト化した精検機関一覧の要精検者への提示も有効です。

「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」を網羅した仕様書を用い、検診終了後は仕様書の内容が遵守されたか確認しましょう。また、検診機関ごとにチェックリスト実施状況やプロセス指標を評価し、改善策をフィードバックしましょう。

「項目別実施率」「全体実施率」「評価」を記載し、都全体との比較を可視化

項目別に最も実施率が低い項目と2番目に低い項目について、評価・改善コメントを記載

東京都がん検診精度管理評価事業(4)結果の公表(4/10)

項目別の評価・改善コメント

項目	コメント
一次検診の精度管理	検診対象者名簿及び受診台帳により個人ごとの受診歴を管理し、検診機関用チェックリストの「対象者への説明」が全て記載された資料を配付してがんと検診の正しい情報を伝えましょう。
精検受診把握 ・受診勧奨	「精検結果報告書（都統一様式）」の使用や報告書回収ルートを整備して未受診者に精検受診勧奨を行いましょう。結果報告を依頼した医療機関をリスト化した精検機関一覧の要精検者への提示も有効です。
精検結果把握	「精検結果報告書（都統一様式）」を使用して精検日・精検機関・精検方法・精検結果を全て把握しましょう。精検結果が不明の場合は要精検者や精検機関への照会を行いましょう。
精検結果分析	プロセス指標を性／年齢階級／検診機関／受診歴別に分析し、基準値と比較して不適正の場合は問題点を確認し対策を講じましょう。
検診機関の質の担保	「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」を網羅した仕様書を用い、検診終了後は仕様書の内容が遵守されたか確認しましょう。また、検診機関ごとにチェックリスト実施状況やプロセス指標を評価し、改善策をフィードバックしましょう。
精度管理評価の自己点検	「東京都がん検診精度管理評価事業結果シート」や「がん部会通知」の内容をふまえ、区市町村の課題を抽出し、改善に向けた取組の実行について検討しましょう。

東京都がん検診精度管理評価事業(4)結果の公表(5/10)

受診状況・プロセス指標

※ 例は胃がん検診（胃部エックス線検査）

令和5年度の受診状況

※50～69歳以下で、内視鏡検査を含めた胃がん検診の受診者数
対象者数は、調査によって算出した住民検診の対象人口率(52.2%)を対象人口に乗じた値。

	男性	女性	合計
対象者数	36,046	37,168	73,214
受診者数	1,329	2,272	3,601
受診率	6.3%	10.9%	8.7%

令和5年度のプロセス指標

※50～69歳以下の数値。赤字は基準値未達成。

	基準値	東京都	区	
			集団	個別
要精検率	7.0% 以下	5.4%	2.4%	2.4%
精検受診率	90.0% 以上	63.3%	81.8%	81.8%
精検未受診率	-	6.6%	12.1%	12.1%
精検未把握率	-	30.1%	6.1%	6.1%
陽性反応適中度	1.1% 以上	0.7%	0.0%	0.0%
がん発見率	0.08% 以上	0.04%	0.00%	0.00%

NEW

「対象者数」「受診者数」「受診率」を男女別に記載

◆要精検率
要精検率が基準値を達成しています。引き続き、検診機関の精度管理に向けた取組をすすめてください。

◆精検受診率・
精検受診率が基準を満たしておらず、精検未受診率が高くなっています。要精検者には、適切な方法で精密検査を受診するよう説明に努めてください。

◆陽性反応適中度・がん発見率
極端に数値が高い場合は受診者が有病率の高い集団に偏っている可能性があります。引き続き状況を注視してください。

検診方法ごとにプロセス指標を記載し、都全体値との比較を可視化

各指標について、基準値の達成状況等によって異なる評価・改善コメントを記載

東京都がん検診精度管理評価事業(4)結果の公表(6/10)

プロセス指標の評価・改善コメント

プロセス指標	状況	コメント
要精検率	基準値達成	要精検率が基準値を達成しています。引き続き、検診機関の精度管理に向けた取組を進めてください。
	基準値未達	要精検率が基準値を超えており、過剰に陽性と判定している可能性があります。検査や判定の方法について改めて点検し、適切な精度管理に努めてください。
精検受診率	基準値達成	精検受診率が基準値を達成しています。引き続き、精検受診勧奨や結果把握の取組を進めてください。
	未受診率 > 未把握率	精検受診率が基準値を満たしておらず、精検未受診率が高くなっています。要精検者には、適切な方法で精密検査を受診するよう説明に努めてください。
	未把握率 ≧ 未受診率	精検受診率が基準値を満たしておらず、精検未把握率が高くなっています。結果把握の体制を整備し、徹底した精検結果の追跡に努めてください。
陽性反応適中度・がん発見率 (全パターン共通)		極端に数値が高い場合は受診者が有病率の高い集団に偏っている可能性があります。引き続き状況を注視してください。

東京都がん検診精度管理評価事業(4)結果の公表(7/10)

2 とうきょう健康ステーションでの数値公表

ホームページのリニューアル

都庁全体の「見える化」の流れに沿って局ホームページを再構築し、**がん検診の各種統計データをダッシュボードとして公開**

主な公表データ ※データはCSVファイルとしてダウンロード可能

実施状況

- 区市町村別の指針遵守状況（検査方法、対象年齢、受診間隔）
- 指針を遵守している自治体数の推移

技術・体制指標

- 区市町村別実施率・回答一覧・評価一覧
- 区市町村別実施率推移
- 設問別実施率

プロセス指標

- 年度別/区市町村別/検診方式別/性別/年代別プロセス指標一覧・推移
- 区市町村別プロセス指標棒グラフ



▲ 現在のホームページ『とうきょう健康ステーション』

東京都がん検診精度管理評価事業(4)結果の公表(8/10)

実施状況

※ 画像は開発中のイメージ図

区市町村別の指針遵守状況（検査方法、対象年齢、受診間隔）

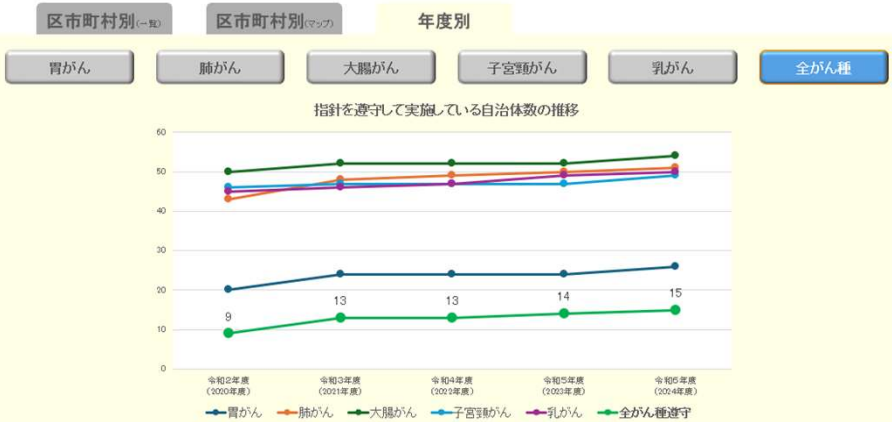
区市町村別(-) 区市町村別(マップ) 年度別

胃がん 肺がん 大腸がん 子宮頸がん 乳がん 指針外のがん種

実施年度 令和6年度(2024年度) ファイルのダウンロード

No.	区市町村	完全遵守	胃部エックス線検査	対象年齢(50歳以上(個々の指針に準拠して実施可能))	受診間隔(2年または1回(個々の指針に準拠して実施可能))	胃内視鏡検査	対象年齢	受診間隔	指針外の検査方法	備考
東京圏 26										
1	千代田区		個別	○	○	個別	40歳~	毎年		
2	中央区		個別	35歳~	○	個別	○	○		
3	港区	●	個別	○	○	個別	○	○		
4	新宿区	●	個別	○	○	個別	○	○		

指針を遵守している自治体数の推移



区市町村別の指針遵守状況（マップ）



区市町村別の指針遵守状況（指針外のがん種）

区市町村別(-) 区市町村別(マップ) 年度別

胃がん 肺がん 大腸がん 子宮頸がん 乳がん 指針外のがん種

実施年度 令和6年度(2024年度) がん種 前立腺がん ファイルのダウンロード

No.	区市町村	検査方法・対象年齢
1	千代田区	-
2	中央区	PSA検査(55歳以上男性)
3	港区	PSA検査(55~75歳の奇数年齢男性)
4	新宿区	PSA検査(50歳以上男性)
5	文京区	-

東京都がん検診精度管理評価事業(4)結果の公表(9/10)

技術・体制指標

※ 画像は開発中のイメージ図

区市町村別実施率・回答一覧



実施率推移



区市町村別評価一覧(マップ)



設問別実施率・回答一覧

区市町村別(-表) 区市町村別(-マップ) 設問別 年度別

胃がん(エックス線) 胃がん(内視鏡) 肺がん 大腸がん 子宮頸がん 乳がん

調査年度 令和6年度(2024年度) 検診方式 個別検診

調査1 検診実施体制 調査2 精度管理指標把握

ファイルのダウンロード

No.	設問	健全体実施率	千代田区	中央区	港区	新宿区	文京区	台東区
問1-1	対象者全員の氏名を記載した名簿を、住民台帳などに基づいて作成しましたか	100.0%	○	○	○	○	○	○
問1-2	対象者全員に、個別の受診勧奨を行いましたか	42.3%	○	○	○	○	○	○
問1-3	対象者数(推計でも可)を把握しましたか	100.0%	○	○	○	○	○	○
問2-1	個人別の受診(記録)台帳またはデータベースを作成しましたか	96.2%	○	○	○	○	○	○
問2-2	過去5年間の受診歴を記録していますか	92.3%	○	○	○	○	○	○

東京都がん検診精度管理評価事業(4)結果の公表(10/10)

プロセス指標 (受診率含む)

※ 画像は開発中のイメージ図

年度別/区市町村別/検診方式別/性別/年代別プロセス指標



年度別/区市町村別/検診方式別/性別/年代別プロセス指標推移



区市町村別プロセス指標棒グラフ



年度別/区市町村別/検診方式別/性別/年代別プロセス指標 (実数)

